
第2報 平成30年9月20日

平成30年北海道胆振東部地震による災害復旧資材供給情報

主要建設資材の供給情報



一般財団法人 経済調査会

平成30年北海道胆振東部地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

当会では、被災地域における主要資材の供給プラント・工場の稼働状況について、平成30年9月19日までに収集した情報をもとにとりまとめましたので、お知らせいたします。

前号にて札幌および室蘭地区以外においては各地区内の工場が通常通りの稼働と確認できましたので、今号からこの2地区に情報を限定しています。

なお、被災地域の復旧作業の進捗により、当情報が最新情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

調査にご協力頂きました関係各位に感謝申し上げますとともに、当資材供給情報が被災地の復旧に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口 <https://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/>

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会

土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

主要建設資材の供給プラントの稼働状況

北海道内の主要建設資材製造プラントの稼働状況について、当会が電話等により独自の確認を行った概況は以下の通りです。

今号で情報を更新した資材は、「稼働及び供給状況」欄を赤字で表示しています。

掲載内容が前号までの情報は、「資材名称」欄にカッコ書きで提供号数を記載しています。

地域	資材名称	稼働及び供給状況
札幌地区 (石狩・空知管内)	生コンクリート	札幌地区の一部工場で軽微な被害が生じたものの、現在は通常通り稼働。
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
	コンクリート二次製品	通常通り稼働
室蘭地区 (胆振・日高管内)	生コンクリート	鶴川地区で被災した1社1工場が製造を再開し、全社通常通り稼働中。
	骨材・砕石	厚真町内の再生骨材2工場は工場に被害は無いものの、町内の道路の不通等により出荷は見合わせている。
	アスファルト混合物	通常通り稼働
	コンクリート二次製品	<ul style="list-style-type: none"> ・厚真地区の1工場で骨材貯蔵ビンが被災し、プラントでコンクリートが生産できない状況。そのため9/20から近隣の生コンプラントより生コンの供給を受け、生産を開始する予定。なお、被災した骨材貯蔵ビンは10/20までに再設置予定。なお、在庫製品は法留ブロック、小型連接ブロック、根固めブロック約1万個程度に被害が生じており、うち2～3割程度が出荷できない見通しである。 ・鶴川地区の1工場で道路用製品等が搬出用道路の破損や、在庫製品の荷崩れなどの影響により、輸送車両への積み込み作業に遅延が生じている。また、大型製品(ボックスカルバート・L型擁壁等)を製造するラインが操業停止中。生産停止は長期化する可能性がある。(オーダー残は他工場に対応するよう検討している。) ・追分地区の1工場は在庫製品の一部に被害が生じたものの、現在は通常通り稼働している。

主要建設資材の供給状況

今回新たに追加した資材は、「資材名称」を赤字で表示しています。

掲載内容が前号までの情報は、「地域」欄にカッコ書きで提供号数を記載しています。

地域	資材名称	稼働及び供給状況
北海道	[重仮設材] 仮設鋼材	置場等への被害は発生しておらず、通常通り稼働。供給に問題はない。需要についても現段階で復旧工事向けの引き合いはみられず。
北海道	[軽仮設材] 土のう、ブルーシート	主要メーカーの置場、事業所等に被害はなく、通常通り稼働。供給に問題はない。また、需要についても現在まで、震災発生に伴う応急復旧用の引き合いもみられていない。先行き、復旧工事の本格化に備え、道路路肩の崩落、土砂崩れ等の箇所での需要が見込まれるため、メーカー各社はそれらに対応するため生産を増やすなど準備している状況。